

ふ  
た  
と  
の



# 議会だより

町花：山百合

3月定例会 No.139  
平成29年4月20日

新年度予算51億4千5百万円を可決……………	2
可決した条例等……………	4
一般質問 29年度の主な事業など7議員が11問 ……	6
追跡レポート：定住化促進対策は……………	13



今日から1年生

# 継続費を含む

## 万円の予算を可決

3月定例会は、3月10日から17日まで、8日間の会期で開催されました。新年度予算をはじめ、古殿町大原木材加工施設条例、古殿町税条例の一部を改正する条例、平成29年度からの新たな5カ年計画、古殿町辺地総合整備計画の策定など27議案が提出され審議しました。採決の結果、町民第1体育館建設継続費を含む一般会計予算をはじめ、提案された全ての議案を可決し、16日に閉会しました。

一般質問には7人の議員が平成29年度の主要事業などについて、11問に論戦を展開しました。

### 議案 平成29年度 審議 一般会計予算

**Q** 今年度の予算は何が特徴ですか。

**A** 昨年度と比べ8億8400万円の減額となりますが町民第1体育館建設の継続費、ふくしま森林再生事業、中山間総合整備事業、また、福祉計画など事業計画策定が主な事業です。

**Q** ふくしま森林再生事業補助金が増えた理由は。

**A** 今後の廃棄物処理に国・県からの様な方向性が示されたか。

**Q** 森林整備面積が平成28年度15haに対し、平成29年度は50haを予定しているためです。

**Q** 放射性廃棄物仮置き場に、現在残っているものは何か。

**A** 4棟のハウスに農業系廃棄物を保管しております。

**Q** 現在、建設中の放射性廃棄物減容化施設に環境省が運び込むことになっております。

**Q** 有害鳥獣被害防止対策全体での経費はどのくらいか。

**A** 町の支出は約1千万円です。

**Q** 狩猟免許取得希望等の声はあるか。

**A** 状況を確認し、担当課の意向も踏まえて対応します。

**Q** 旧宮本小学校特別教室の利用については、多団体での利用を検討すべきでは。

**Q** 町民第1体育館を交流人口の拠点施設とするとのことだが、現段階での考えは。

**A** 現時点では町の各種団体の大会の利用拡大とその関係のスポーツ・イベントの開催についての協力依頼を行っております。

# 平成29年度予算審議

# 体育館建設

## 総額51億4千5百



### 討論

反対

岡部淳一 議員

本予算には、雇用施策が無く、現時点で取り組む課題の中に現在の若者、次世代の子ども達が地元に残り、町を支えるための方向性を示すことは町にとって大きな命題と思います。よって雇用問題が十分に考えられ、対策を講じたものになっていないと考え反対します。

賛成

緑川栄一 議員

平成29年度予算は前年にくらべ14・7%額にして8億8400万円減額となりますが、町民第1体育館建設及び道路網の整備など生活環境の整備をはじめ、子育て支援や老人福祉関係経費が計上されるなど積極的な予算となっており、町発展の基本である事業が積極的に計画されているため賛成します。

### 採決

反対 1

賛成 10

可決

反対	賛成
岡部	野崎 藁谷 緑川 鈴木(一) 佐藤(弘) 矢内 鈴木 木戸 関根 佐川

# 可決した主な議案

## 古殿町大原木材加工施設条例

林業及び木材産業の振興に向けて、昨年度導入した木材のバイオ乾燥機等について広く事業者などの活用を促進するため、その管理運営や使用料等について条例を制定するものです。

## 石川地方生活施設組合 規約の改正

平成27年度国勢調査人口が確定したことに伴い、組合負担金に係る各町村の分賦率に変更となるため、古殿町は従来と比較して組合負担金が0.6パーセント、約4百万円減額となります。

## 監査委員の選任に同意

任期満了に伴い現監査委員の薄井憲一氏を再任することに同意しました。



住所 薄井 憲一さん  
仙石字叶神  
任期 33・4・23

## 請願審査

1件の請願が提出・受理され所管の総務常任委員に付託されました。審査の結果、採択となりました。

◎福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の請願

請願者 石川地区連合  
議長 渡辺孝男  
紹介議員 野崎 喜彦

## 第1回 臨時会

1.26

平成29年第1回臨時会は、1月26日に開催され、町民第1体育館建設工事の工事請負契約の変更についての議案が提出されました。審議の結果、賛成多数で、可決しました。

## 審議案

### 工事請負契約の変更

## 討論

## 反対

岡部淳一 議員

我々議員及び町民に対し町の説明責任が果たされていないことと、様々な問題で整合性がとれていないと考え、反対します。

## 賛成

緑川栄一 議員

町民第1体育館は現在、鋭意施工されており、速やかに締結し、早期完成を目指して頂きたく、本案に賛成するものであります。

## 反対

木戸久康 議員

町長の地元業者育成の方針からも、今回の工事は当然町内の業者に発注すべき案件であったと思います。したがって、契約の変更に反対します。

## 賛成

佐川勇司 議員

契約の変更は、工程管理、工期の短縮、諸経費の軽減などの観点から総合的に判断してメリットがあると考え賛成します。

## 採決

賛成 6  
反対 3

## 可決

反対	賛成
野崎 岡部 木戸	緑川 鈴木(一) 矢内 鈴木 関根 佐川

# 常任委員会の活動

## 総務常任委員会



請願審査と所管事務の聞き取り

町民第1体育館建設事業及び石川消防署古殿分署施設用地整備事業の状況について視察調査しました。現地調査後、付託された請願1件の審査を行い採択としました。また、平成29年度予算内容について担当課から説明を受け事務調査を行いました。

## 産業建設常任委員会



三株山頂富士見台の利用状況を視察調査

平成29年度事業で実施予定の三株山頂富士見台改修事業、大原木材加工施設整備事業の現況等を視察調査しました。現地調査後、平成29年度主要事業について担当課から説明を受け事務調査を行いました。

町民の声を伝える

町政に生かす

町の考えをただす

# 一般質問

一般質問は、3月15日に7人の議員が11問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。



のざき よしひこ 議員 野崎 喜彦

## 農業の振興策と取り組みは

### 後継者の育成などに

### 積極的に取り組む

町長

当町の農業は、農業従事者の高齢化、担い手不足さらには、放射能汚染による風評被害による農産物の価格の下落。特に米価の回復は良好とは言えずかつ「水稲の生産数量目標配分」が平成30年

度で廃止になることで今後、休耕地が加速的に増えて荒廃してしまえば、町の経済的な打撃は深刻なものになります。そこで次の点について伺います。

**野崎** 耕作されている水

田と畑の面積の現況はどうですか。

**町長** 平成28年現在水田は五百二十ha、畑は三百七十七haです。

**野崎** 農地の耕作放棄はどのくらい増加していますか。

**町長** 平成27年現在、三百二haで、5年前より四十八ha、10年前からは七十二ha増加しています。

**野崎** 水田の集積の取組みと集積面積の目標設定はありますか。

**町長** 平成26年9月に策定の「古殿町農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」で設定しています。

**野崎** 後継者育成の具体的な方策はありますか。

**町長** 国の青年等就農計画制度を活用するとともに

に、各種研修事業への参加等を促します。

**野崎** 休耕地を活用した特産品等の栽培奨励の考えはありますか。

**町長** 飼料作物、麦、大豆ソバ等の栽培を奨励するとともに、設備導入への支援を通じて、ミニトマト、山菜、大豆の栽培奨励を行います。



施設の充実と周辺整備の期待が大きい道の駅

## 「道の駅」の運営と活性化対策は

### 必要に応じた施設の

### 整備を検討する

町長

道の駅周辺は、大型店舗の出店もあり多くの来客で賑わっています。今後施設規模を充実させて集客の増大を目指すことは地域の再生と活性化を図るうえで重点的に取り組むべき事業であると考えます。また、多くの町民からも同様な意見・要望があります。そこで次の点について伺います。

**野崎** 平成29年度に計画されていた「道の駅の施設整備事業」が実施されない理由は何ですか。

**町長** 計画は財源確保のためで今後とも、計画にあるとおり、必要に応じて施設の整備を検討しています。

**野崎** 利用者と農産物等出品者の要望は把握していますか。

**町長** 道の駅を通じ、ト

イシの改修の要望などがあると承っております。

**野崎** 大震災後の運営実績と今後の課題は何ですか。

**町長** 平成22年度が約1億2千5百万円、平成23年度が約7千5百万円、平成24年度が約1億3百万円、平成25年度が約1億8百万円、平成26年度が約9千6百万円で、今年度は2月現在で約1億2千6百万円と昨年度を上回る見込みです。今後の課題は、農産物生産者の高齢化と商工会員の商品売り上げが減少しているという報告を受けています。

**野崎** 道の駅を核とした周辺整備計画はありますか。

**町長** 現在のところございません。



みどりかわ 緑川 栄一 議員

平成29年度予算の重点事業は

ふるさと納税者に  
町産品を提供する

町長

岡部町政の4期目も2年が過ぎ折り返し地点となりました。前半は、町民第1体育館改築・町公民館改修等の教育施設及び社会資本の整備に重点が置かれてきました。そこで次の事について伺います。

**緑川** ふるさと納税制度の活用対策は。

**町長** 新年度からふるさと納税に関するホームページを運営する会社に委託し、寄付金を受け入れる体制を強化するとともに、

寄付を頂いた方へ町の産品を提供する事により本町のPRにもつながってまいります。また、頂いた寄付金につきましては、商工観光や教育関係の事業に活用してまいりたいと考えております。

**緑川** 住宅建設支援事業は。

**町長** 新年度から建設業者の如何に関わらず補助することとし、町内業者が建設した場合には、基本となる補助額十万円を

上乗せする制度に見直し  
ます。

また、本町への定住促進に向けて若者世帯や子育て世帯が町外から古殿町に転入し、住宅を新築した場合に百万円補助する等の制度を新たに立ち上げることにし、当初予算に計上いたしました。併せて住宅用地も取得した場合には二十五万円上乗せいたします。また、子どもがいる場合は、補助金を加算することとしており、定住人口の増加につなげてまいりたいと考えております。

**緑川** 町産品の6次化商品開発事業は。

**町長** 町内飲食店の協力を得ながら大豆ミートを使用した新たな商品開発を行っているところであり新年度はこれらのメニューを町内で提供頂き、その普及促進を図るとともに大豆の生産拡大にもつなげていきたい考えであります。また、林業関係では、組手什をおくろの駅で販売しており、間伐材を活用した新たな商品開発も検討してまいりたいと考えております。



組手什を使用した棚



調理前的大豆ミート

**緑川** 社会福祉施設整備計画は。

**町長** 現在、社会福祉協議会が通所介護サービス等を展開する「コスモス荘」を開所から間もなく22年が経過し、老朽化が進むとともに福祉サービスの多様化に応じた体制の整備が求められてきております。

隣接する石川消防署古殿分署が平成30年度には移転することから、新年度に、この土地を取得するとともに、「コスモス荘」の機能強化も視野に入れながら、この地域一帯を福祉ゾーンとして整備するための基本構想を策定してまいりたいと考えております。



さかわ ゆうじ 議員  
佐川 勇司

## 遊休農地の対策は

## 大豆コンバインを導入する

町長

先月の全員協議会において50項目にわたる新年度事業の説明がございました。いずれの事業も町の活性化に必要な取り組みと認識しておりますが内容確認のためいくつかの事業について伺います。

**佐川** 地方路線バス維持対策についての今後ですが路線バス・スクールバス・福祉バスの併用した町民が利用しやすい交通形態はどうか。また、児童の安全安心のため、スクールバスの防犯灯設置は急務と思います。

**町長** 各種バスの併用は乗降客数が低迷する中で考えうるひとつの手段である一方、運営主体や運行の時間帯など、解決すべき課題も多く、今後、検討を進めてまいります。またスクールバスエリア等、停留所への防犯灯設置につきましては、児童の安全安心を考慮しながら設置の検討をします。

**佐川** 高齢者居住交流施設事業ですが、本年度は実施設計のみですが、いつ利用できるのか。今後の計画工程はどうか。

**町長** 施設整備については今年度の基本設計を踏まえ、新年度から実施設計を行うこととしており工事費については、その結果に応じて補正予算に計上します。施設の利用は平成30年度冬期からの入居開始を目指しておりますが、今後の設計内容と状況を踏まえて開所時期を検討します。

**佐川** 大豆栽培推進事業について連作障害対策として遊休農地とコンバインの活用を考慮した施策は。また、大豆推進として地域参加型で日常大豆食品の取り組みはどうか。

**町長** 新年度に大豆コンバインを導入し、生産者の省力化と刈り取り適期の収穫を促進します。



定住対策分譲計画検討中の旧愛宕団地跡地

連作障害対策は大豆に麦ソバ等を組み合わせた栽培体系を推奨し遊休農地の新しい圃場での栽培を促進します。また、JA加工場での味噌加工も引き続き行い、大豆の消費拡大に取り組みます。

**佐川** 定住促進対策住宅支援はどのような内容か。定住条件付分譲はどうか。

**町長** 定住人口の増加を図るため若者世帯等が町外から定住する目的で住宅を新築・中古住宅を取

得た場合に助成します。また、分譲については、旧愛宕団地跡地を含め検討します。

**佐川** 町道越代熊倉線整備について今年度は舗装整備のみですが今後の整備計画は。

**町長** 現在工事中の区間を含め延長3kmの整備を計画しております。新年度は改良済み区間の舗装工事を実施した後は次の改良に向けた測量・調査を実施する考えです。



今年度舗装整備計画の町道越代熊倉線



さとう ひろのぶ 議員  
佐藤 弘信

林業の振興を更に努めよ

総合的に対応していきます

町長

豊富な森林資源に恵まれていた我が町は、県内でも有数の森林・林業の町として認知されています。新しい取り組みもされており、バイオ乾燥機による木材製品の品質の向上、レーザー測量による森林データの整備、森林認証の取得と先進的な取り組みの中で、高付加価値をつけて品質の良い町産材を提供して行くという試みは、町の林業の振興に大きな期待を寄せるものであります。



森林認証を受けた町有林

これらの取り組みの現状と今後の方向性を伺います。

**佐藤** 森林認証を受けるための経過は、どうなっているか。

**町長** コンサルティングに委託して3月14日に認証を受けました。

**佐藤** 認証取得後どのような取り組みを描いているのか。

**町長** 森林認証を民有林にも広げたいと考えています。認証に関する情報を発信し、その普及を図るとともに町産材についても認証材の活用を進めます。

**佐藤** 民有林への森林認証取得への課題は何か。

**町長** 制度自体の理解が浸透していないこと、認証に係る費用負担があることと認識しています。

**佐藤** 森林レーザー測量後の取り組みはどうなるのか。

**町長** 森林の詳細な状況を確認出来ました。荒廃森林や間伐時期を迎えた森林を抽出して所有者に働きかけるとともに施業する林家等に詳細なデータを提供し効率的な施業を促進して行きます。

**佐藤** バイオ乾燥機の試験結果はどうであったか。

**町長** 文化施設の建築材に使用されるなど期待された性能を確認しております。消費電力等のデータも得たことから今後の運転経費について、おおよその見込みがつかまりました。

**佐藤** バイオ乾燥機の今後の運営と方向性はどのようなのか。

**町長** 試験結果を踏まえ管理運営を定める条例を制定し、利用を促進するとともに交付金事業を活用した施設整備を行うな

ど体制を強化し、林業木材産業の振興を図ってまいります。

**佐藤** 林業振興に向けて総合的に関連性を保たせて行うことで循環する森林振興策を確立することが大切であると考えているが、どういった認識を持つか。

**町長** 林業・木材産業の振興に向けては、川上から川下まで含む総合的な対応が重要と考えます。



林業振興に期待されるバイオ乾燥機

\*森林認証制度とは？  
独立した第3機関が環境・経済・社会の3つの側面から一定の基準をもとに、適切な森林経営が行われている森林または経営組織などを認証し、その森林から生産された木材・木材製品にラベルを付けて流通させることで、持続可能性に配慮した木材についての消費者の選択的な購買を通じて持続可能な森林経営を支援する取り組みです。



わらがや 藁谷 なおよし 議員 直吉

図書館を土日開館する考えは

利用者の実態を把握し、  
実情に沿った開館を検討

町長

全国的に少子高齢化現象で空き家、耕作放棄地の増加、商店街の衰退に歯止めがかかりません。また長い歴史の中で伝えられてきた神事や祭りなどの文化財を次の世代に継承していくのが困難になり消滅が危惧され、将来を思うと心配と不安があります。今後も心豊か

でお互いに助け合って暮らせる古殿町にするために次の点についてお伺いいたします。

**藁谷** 町民は、図書館の土曜日、日曜日を開館してほしいと希望しています。開館する考えは。

**町長** 土日の開館には、利用者ニーズや公民館の職員配置の問題などを考慮する必要があります。利用者の実態を把握し、実情に沿った開館の検討を考えております。

**藁谷** 来年2月には町民第1体育館が完成します。今後大切に使用していただくために愛される命名



建設が進む町民第1体育館

を募集すべきです。また企業に命名権を募集し、スポンサー料を維持管理費に充当する考えは。

**町長** 新しい体育館が地域に愛着の持てる施設となるよう一般の方に向けて広く愛称などを頂く機

会があってもよいものと考えております。また、企業への命名権募集は体育館の維持管理費を確保する上で有効と考えられます。



改修により拡張された図書館

**藁谷** 国旗掲揚台に、毎日か、祭日に国旗を掲揚する考えは。  
**町長** 慶弔行事など国等からの指示がある場合には掲揚しているものの、それ以外の祭日等に町が独自で掲揚することについては対応しておらず、今後も同様の対応をしてみたいと考えております。

**藁谷** 高齢者の健康支援策の考えは。  
**町長** 今年度からは町の胃ガン検診において、従来のX線検査に加え、新たに内視鏡検査を可能とし、バリウムが飲めない高齢者にも胃ガン検診を受診できるようにいたします。



おかべ じゅんいち 議員  
岡部 淳一

## 町政運営における姿勢の 明確化と説明責任は

説明責任は果たしているかと  
考えております

町長

町政運営の基本は、執行者が解りやすく具体的に議会と町民に示し、議員はその声を代弁する。よって町政の進展が図られるのですが、古殿町はどうかでしょうか。当面する課題も本質的な説明責任が伴っているとは言えないものです。そこで今後の在り方を伺います。

**町長** 考えはありますが。振興計画のとおりであり、期間が終了すれば改定します。また必要に応じて説明や報告を行っています。

**岡部** 進むべき方向性は財政面が大きな問題となりますが、今後の見通しは。

**町長** 今後における町税及び地方交付税等、財源の確保は予算を許さないと認識しています。一方、

歳出は事業効果を検証し見直しを図るなど効率的な事業の執行を通じて、健全財政を確保していきます。

**岡部** 財政問題となれば当初予算が大事になりますが、その考え方を議会前に示さないのはなぜか。

**町長** 当初予算については議会前に協議会を開催し主要事業やその考え方を説明しています。

**岡部** これまで所信や議案説明でも文書を添付していないが、なぜ添付していないのか。添付しなくても議員は十分把握できると思っているのか。

**町長** 把握されているものと考えています。

**岡部** 施策全般に十分な資料の添付、丁寧な説明責任を果たしていると考えているのか。

**町長** 果たしているものと考えています。



町民第1体育館建設工事

## 体育館随意契約の優位性は

一体的に進み効率的と考えます

町長

現在、長の給与に関する特例が施行中です。この状況下における町施策の中身についても内容の説明不足があります。1月26日に協議会、臨時議会がありました。その協議会でも丁寧な説明に乏しく最後は協議の打ち切りとなりました。私はその臨時議会の反対討論で説明責任の在り方を反対の大きな理由としました。経緯を踏まえ質問します。

**岡部** 第1点目、なぜ昨年12月議会での質問段階まで消防署改築に伴う道路拡張が体育館側になることを説明しなかったのか。第2点目、昨年8月時点ですでに体育館事業認定用地側2mを道路用地にすることを県と協議しながら何度も説明する機会があったのに説明し

**町長** なかったのか。

**町長** 1点目、2点目についてですが、道路の拡張は最終的に幅員を決定したのが10月下旬でありそれまでは特段の説明はしませんでした。

**岡部** 第3点目、優位な契約とは、どういう状況で発生することをいうのか。第4点目、体育館随意契約はどんな点が優位だったのか。

**町長** 4反歩用地の工事は体育館建設と関連性があり、一体的に進めることが効率的です。また、体育館建設工事請負率の適用に加え業者に確認したところ工期変更の生じないことから判断いたしました。

**岡部** 体育館及び消防署改築で他に優位なことは。

**町長** 比較できるものではないと考えます。

**岡部** 第1点目、なぜ昨年12月議会での質問段階まで消防署改築に伴う道路拡張が体育館側になることを説明しなかったのか。第2点目、昨年8月時点ですでに体育館事業認定用地側2mを道路用地にすることを県と協議しながら何度も説明する機会があったのに説明し

**町長** なかったのか。

**町長** 1点目、2点目についてですが、道路の拡張は最終的に幅員を決定したのが10月下旬でありそれまでは特段の説明はしませんでした。

**岡部** 第3点目、優位な契約とは、どういう状況で発生することをいうのか。第4点目、体育館随意契約はどんな点が優位だったのか。

**町長** 4反歩用地の工事は体育館建設と関連性があり、一体的に進めることが効率的です。また、体育館建設工事請負率の適用に加え業者に確認したところ工期変更の生じないことから判断いたしました。

**岡部** 体育館及び消防署改築で他に優位なことは。

**町長** 比較できるものではないと考えます。



鈴木 一郎 議員

富士見台の改修は従来どおり  
木材利用ではどうか

強度を確保する観点から  
基本的に鉄骨造りとしたい

町長

平成29年度の主要事業の説明がありました。

そのなかで特に森林整備の件について伺います。

**鈴木** 千年の森育成事業は内容的に変わるところはあるのか。

**町長** 変更するところはございません。

**鈴木** 間伐作業において森林組合が行っている割合は全体で何割位か。

**町長** ふくしま中央森林

組合石川事業所からの聞き取りによれば約4割となっております。

**鈴木** 航空レーザー測量の結果を今後の林業振興にどう活用するのか。

**町長** レーザー測量により森林の詳細な状況を整理することができました。

今後、手入れの遅れた荒廃森林や間伐時期を迎えた森林等を補助事業も活用しながら森林所有者に

整備を働きかけてまいります。

**鈴木** 木材バイオ乾燥機の各種データの結果は。

**町長** 乾燥された木材が文化施設の建築材に採用されるなど期待された性能を確認しております。

試験運転結果を踏まえ広く町内での利用を促進し林業・木材産業の振興を図ってまいりたいと考えております。



間伐作業が進む町内の森林

**鈴木** 町が所有者から預かり間伐作業を行う受託管理をどうするか。

**町長** 一義的に森林はその所有者が管理すべきものである上、現状では森林組合や各林業事業体においても作業員の確保に苦慮しているところであり、今後の検討課題であると認識しております。

**鈴木** 富士見台の改修は鉄骨ではなく従来どおり木材利用ではどうか。  
**町長** 新たな富士見台については現在よりも展望の位置を高くするため強度及び耐久性を確保する観点から基本的に鉄骨造りにしたいと考えております。

**鈴木** 大豆栽培推進事業をどのように進めるのか。  
**町長** 大豆栽培を進めるため新年度に大豆用コンバインを導入し生産者の省力化と刈取り適期の収穫を促進してまいります。



現在の三株山頂富士見台

# 追跡レポート

## その後 どうなった？

### テーマ 定住化促進対策は

**Q** 平成28年6月一般質問から

住宅取得補助金制度の実施を検討しているのか。

**A** 町長答弁

定住促進のための制度創生に向けて検討します。



その後の  
対 応

#### 町外からの子育て世帯・若者世帯住宅取得支援事業 古殿町移住・定住促進補助金

##### 【補助内容】

補助区分	区 分	補助金額
基本補助金	1. 新築住宅・建売住宅	100万円
	2. 中古住宅	50万円
加算補助金	3. 住宅用地購入加算金（新築・建売・中古）	25万円
	4. 町内建設業者建築加算金（新築・建売）	10万円
	5. 子ども加算金（新築・建売・中古）	1人10万円（限度額30万円）

○詳しい内容については、地域整備課（53-4612）までお問い合わせ下さい。

※町外にお住まいの子育て世帯や若者世帯の方が平成29年4月1日以降に古殿町に定住することを目的に住宅を取得した場合に支援します。

# みんなのページ

No.30

今回紹介するのは、読み聞かせ会「あのね」の皆さんです。

## \*いつ設立しましたか。

・平成18年4月に本格的な活動を始めました。

## \*何人で活動していますか。

・阿久津華子さんを代表に、現在は8名で活動しています。

## \*どんな活動をしていますか。

- ・古殿小学校で朝の読み聞かせをしています。(年間約23回)
- ・町内外の各施設で読み聞かせのボランティアをしています。
- ・平成28年度は古殿町の昔話を後世に残すことを目的とした「古殿まち物語紙芝居化プロジェクト」を立ち上げました。  
地域の皆さんや子供たちと一緒に、昔話を紙芝居として残していきたいと思っています。



朝の読み聞かせの時間



紙芝居披露 古殿小3学年

## \*これからどんな活動をしていきたいですか。

- ・今までの活動はもちろん継続していきたいと思っています。
- ・そして大きな目標として力を入れていきたいと思っているのが古殿まち物語の紙芝居化です。町内各地域に眠っているたくさんの昔話を、ひとつでも多く残せるように取り組んで行きたいと思っています。

## \*読み聞かせ会「あのね」からのお願いがあります。

・私たちと一緒に読み聞かせをしていただける方を募集しています。また、地域に眠っている昔話がありましたら、是非お聞かせください。

これからも多くの方々にお世話になり、そして昔話をお伺いすることがあるかと思いますが、そのときはどうぞよろしくお願いいたします。

### 古殿町の昔話 紙芝居

- 第1作 ぼなり石伝説
- 第2作 おまん狐と小豆とき
- 第3作 神の色道
- 第4作 神の鑿〈のみ〉
- 第5作 山口のお地蔵さま



『山口のお地蔵さま』の絵本

読み聞かせ会「あのね」会員の皆さん  
代表 阿久津 華子  
・鈴木 真樹・本郷登美子・菅井 陽子  
・矢内千賀子・松浦 民枝・嶋田 啓子  
・吉田 かいで

“町政を知るよい機会”  
議会を傍聴してみませんか

次回の  
定例会

6月 上旬

古殿町のホームページからご覧いただけます。

古殿町 検索 → 町議会へ

ふるどの議会だより 第139号  
平成29年4月20日発行